

生徒シンポジウム合宿2009夏 会議議事録兼報告書

会場	八王子セミナーハウス
日程	2009年8月4日(月)、5日(火)
議長	SASCA 国際副局長
議事録	多摩生徒会協議会スタッフ
参加者	SASCA 理事長、SASCA 国際副局長、SASCA 事務局長、図書委員会ネットワーク外務担当、多摩生徒会協議会スタッフ等 計8名

以下議事録

【議題1】SASCA と JASCO の関係について

SASCA は JASCO をバックアップする組織。現役の学生は主に JASCO に所属し、活動する。JASCO と SASCA の役員はかぶらないほうがいい。三役(議長、事務局長、外務局長)を作る。

【議題2】後継者問題

とにかく縦横の連携強化が先決。外務なら外務、といった役割別プロの育成→世襲制？
21年度の時点で高校1年生の世代が各校一人もいない。とにかく後輩を会議にひっぱってくる

【議題3】中生連・高生連の JASCO 加盟について

とにかく生徒の交流をしてお互いの役員クラスの生徒を多摩協・中高生連会議に参加させて交流を深め、敵対心やデメリットが無いことを認識してもらう。

中生連

→JASCO スタッフが次の会議に出席・宣伝。

問題は立教新座だが高生連の加盟次第で多分動く。

高生連

→JASCO スタッフの説得。

誰がやるかは未定だが多分大丈夫だろうという見解。

【議題4】シンポジウム2010について

開催日について

5月の連休あたり

テーマについて

前回と同じく「生徒会と教育」

場所について

早稲田実業学校 or 武蔵野公会堂

動員人数的に200人までが限界

生徒シンポジウム合宿2009夏 会議議事録兼報告書

スタッフについて

司会：1名。

司会補佐：1名。トランシーバーを持ち、進行スタッフと連絡。

パネラー：4名。3名はJASCOの三役。1人は生徒会連盟から選出？

受付：4名。当日参加者用受付と事前登録者用受付を二人一組で一つずつ作る。

案内：3名。会場に配備。

判断・指示：1名。進行係と連絡を取り合い、判断、指示をする。

進行：10名。判断・指示係と連絡を取り合い、現場進行をする。分科会中のタイムキーパー、交流会のセッティングなども兼ねる。

各分科会議長：9名。各議題にある程度精通している者。

各分科会書記：9名。

記録・管理（広報）：3名。当日の写真撮影、HPの更新など。

最低でも合計45人は必要。

基調講演について

誰に講演を頼むか。

→学生、政治家、大学教授

分科会について

議題は文化祭(a,b)・国際関係・部活動・生徒会（広報、外務、会計、後継者問題、委員会）の計9つ。

レジェメとして、去年の内容を纏めたものを配布する。

各教室に最大15人程度。

交流会について

立食形式で行う。

進行係などの仕事があいている人がセッティング。

その他

Student Paperを無料配布するのはどうか。